「松尾スズキ・リアルワークプロジェクト」

作家・演出家・俳優・大人計画主宰・シアターコクーン芸術監督である松尾スズキ教授と共に
舞台芸術作品を考察し、実技指導のもと身体表現を探求しながらリーディング公演として発表するプロジェクト。
学科を越え全学から学生を選抜（10～15名）募集。
到達目標として京都芸術劇場 studio21で発表する。
授業では松尾スズキ教授書き下ろしの短編戯曲作品及び『祈りきれない夜の歌』をテキストとして授業を進め、舞台芸術のみならず芸術全般まで考察。松尾教授の「芸術」に対する考え方を伝え、舞台芸術を中心としたクリエイティブ作品をアウトプットすることを体験する。
授業は月2回、月曜4、5限を基本とし、月一回松尾スズキ教授が直接指導（夏季集中授業の場合あり）。
毎回演出補として劇作家・演出家の土橋淳志氏がそこに加わり授業を進めていく。
（授業・公演統括：舞台芸術研究センター所長・安藤善隆）

2023年度授業風景ダイジェスト
https://www.youtube.com/watch?v=_j40ZNPgvPw

プロフィール

松尾スズキ

1962年、福岡県生まれ。1988年に大人計画を旗揚げし、多数の作品で作・演出・出演を務める。1997年「ファンキー!~宇宙は見える所までしかない~」で第41回岸田國士戯曲賞を受賞。2008年には映画「東京タワーオカンとボクと、時々、オトン」で第31回日本アカデミー賞最優秀脚本賞受賞。小説「クワイエットルームにようこそ」「老人賭博」「もう『はい』としか言えない」が芥川賞候補になるなど、作家としても活躍。2019年に上演した「命、ギガ長ス」が第71回読売文学賞戯曲・シナリオ賞を受賞。2020年にBunkamuraシアターコクーンの芸術監督、2023年に京都芸術大学舞台芸術研究センター教授に就任。

応募期間　在学生：3月27日～3月29日 18:00まで
新入生：4月3日～5日 18:00まで

- 単位認定　あり（自由選択科目）
- 履修対象　全学科　新入生～4年生
- 担当教員　松尾スズキ、土橋淳志、安藤善隆
- 定員　15名程度（選考・面接あり）
- 活動日　月曜日4、5限（月2回）

プロジェクト演習科目　リアルワークプロジェクト募集要項2024

❏ プロジェクトの特徴 （経験できること、身に付く力）

・クリエーターの創作手法を直接指導によって深く学ぶことにより発想力・思考力を身に付ける。
・舞台芸術に対して批評的な視点を持ち自己の見解を述べ、上演作品をアウトプットすることで行動力・表現力・構想力を身に付け、社会への第一歩と位置付ける。
・上演作品制作において、他者と協働しながら個人の能力や技術を発揮し、その成立に貢献することにより倫理　観を身に付ける。

❏ スケジュール（概要）＊予定は変更になることがあります。

日時	内容
＜新2年生～4年生＞ 3／29（金）　18:00 3／29（金）～　4／3 (火) 4／4（木）・5（金） （　or 4／9（火）・10（水）） 4／5（金）　～　8　(月) （　or4／10（水）・11（木））	 募集締切 エントリーシート選考結果・面接日程通知 面接 結果通知
＜新入生＞ 4／5（金）18:00 4／5（金）～8（月） 4／9（火）・10（水） 4／10（水）・11（木） 4／15（月） 以降授業開始 2025年 2月19日(月)~2月25日(日)	 募集締切 エントリーシート選考結果・面接日程通知 面接 結果通知 キックオフMTG・オリエンテーション 月2回　月曜日4、5限授業（授業日程　面接時にお伝えします） 小屋入り～上演

❏ 応募にあたっての注意事項

・前期を「プロジェクト前期」、後期を「プロジェクト後期」とし、各2単位とする。発表公演をおこなうプロジェクトの性質上、前期と後期を連続して受講することが望ましい。（詳細については面談時にご質問ください。回答いたします。）

・参加学生が順に毎回の授業を振り返るよる簡単なレポートを書きます。

・授業の進捗に合わせ、自分に必要なトレーニングやリサーチ、作業を欠かさないよう心掛けてください。

・テキスト・参考文献を随時提示します。

❏ 応募方法
下記リンク、もしくはQRコードのリンク先の応募フォームからエントリーをしてください。
応募者多数の場合はエントリーシートの内容もふまえ担当教員と面談し、メンバーを決定します。

【応募フォーム】（QRコード次ページ）
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd9Bkhvz5uijc8FS7jdoX4NCFTLllau2We2bSf27rLAQVAxVQ/viewform?usp=sf_link

❏ 問合せ先（応募先ではありません）: 芸術教養センター（プロジェクト担当）project@office.kyoto-art.ac.jp